



令和5年度 学校要覧



学校教育目標 誠実 健康 努力 校訓 不撓不屈

校歌

作詞 のぐち しげお
作曲 渡辺 浦人

みちのくの
しやくなげ映える 五葉山
片岸川に あゆはねて
星座の石は 伝城の
唐丹の海の 波静か
清らにも すこやかに
われらわれら 唐丹中学校

みちのくの
五葉おろしも ものかわと
寒暖流に さおさして
苦難をここに 幾千年
唐丹の海の 波静か
はげしくも たくましく
われらわれら 唐丹中学校

みちのくの
不撓不屈の 伝統は
五葉の山に いだかれて
愛と平和の 火をかかげ
唐丹の海の 波静か
きびしくも あたたかに
われらわれら 唐丹中学校

釜石市立唐丹中学校

〒026-0121 岩手県釜石市唐丹町字小白浜 314 番
TEL 0193-55-2106 FAX 0193-55-2667
E-mail touni-jh@edu-kamaishi.jp





校章の由来

まわりを囲む三羽のかもめは、互いにつながりあっており、本校の南西にそびえる五葉山を象徴しています。かつて、唐丹湾を周航していた『白鷗丸』によって、世界の五つの大洋に雄飛しようという希望を表しています。かもめの中の五つの波が五大洋で、その昔、唐と交易があったという歴史的な誇りも含まれています。五葉山と唐丹湾を父母とし、進取と不撓不屈の精神に燃える毅然とした生徒の門出を願う象徴が、唐丹中学校の校章です。

沿革

- 昭和 22. 4 新学制により、新制中学校「唐丹村立唐丹中学校」を創立
- 24. 4 学校林「愛友愛校林」造成（三井農林所有）、杉 600 本植樹
 - 30. 4 釜石市と合併により、「釜石市立唐丹中学校」と改称
 - 36. 3 新校舎落成、校歌制定、4 月学校林に杉 3000 本を植樹
 - 38. 10 学校公開研究会開催（市教委指定、道徳教育）
 - 40. 7 技術室落成（市費及び愛友愛校基金を財源）
 - 42. 4 校門設置、校旗更新
 - 43. 5 十勝沖地震による校舎裏土砂崩れ、翌年修復工事完了
 - 45. 1 学校公開研究会開催（主体的学習、県へき地教育研究大会）
 - 51. 10 学校公開研究会開催（市教委指定、学習指導、全教科）
 - 52. 5 集中豪雨のため校門埋没
 - 53. 6 宮城県沖地震により、講堂・校舎に被害、講堂使用不能
 - 54. 1 講堂修復工事完了
 - 55. 9 学校林の手入れ（全校生徒体験学習）
 - 10 「校庭整備及び屋内体育館等促進新築期成同盟会」結成
 - 57. 2 唐丹小学校校舎解体作業終了
 - 58. 1 校庭拡張工事開始
 - 59. 9 校庭・花壇整備
 - 61. 9 学校公開研究会開催（市教委指定、道徳・特別活動）
 - 63. 2 屋内体育館新築完成
- 平成元. 11 市民駅伝大会男子 A チームが高校・一般の部を含め初優勝
- 2. 3 校訓「不撓不屈」制定
 - 6 地区中総体野球初優勝（県大会 3 位）
 - 3. 1 技術室全面改修
 - 9 学校公開研究会開催（H2, 3 市教委指定、学習指導）
 - 4. 9 県新聞研究大会公開授業（会場：唐丹小）
 - 11 県新人バドミントン男子団体初優勝
 - 5. 11 学校大規模改造工事開始（6. 10 工事終了）
 - 県新人バドミントン男子団体優勝
 - 6. 7 県中総体バドミントン男子団体初優勝
 - 8. 1 校庭環境整備工事開始 4 月完了
 - 2 「釜石市唐丹中学校創立 50 周年記念事業協賛会」結成
 - 9. 4 国旗掲揚塔及び校訓碑除幕式
 - 10 創立 50 周年式典・祝賀会挙行、「賛歌」制定：山本直純作曲
 - 11 小中連携公開研究会開催（H8, 9 市教委指定）
 - 11. 4 学校教育目標改正
 - 10 「豊かな心を育む教育推進事業」実践協力校（県委託事業）
 - 14. 6 山本直純氏（「賛歌」作者）追悼集会
 - 15. 5 三陸南地震発生、校舎各所破損
 - 10 「唐丹の日」制定地域安全大会
 - 16. 11 県新聞研究大会公開授業（会場：唐丹小）
 - 17. 9 キャリアスタートウィーク事業実施（文科省指定）
 - 18. 8 卓球女子個人 全国大会出場（香川県）
 - 19. 5 体育祭団体優勝旗 8 本寄贈（同窓会・第 8 回卒業生有志）
 - 8 県中総体卓球女子団体初優勝
 - 20. 4 上荒川地区山林火災発生、12 日後鎮火
 - 6 岩手・宮城内陸地震により校舎各所破損
 - 7 三陸沖地震により校舎 3 階天井裏被害、全階天井修復工事
 - 8 学校林分収造林契約満了に伴い、日本製紙に借地返還
 - 21. 3 本郷桜峠全線開通に伴う桜植樹に生徒協力
 - 学校林貸与契約終了に伴い日本製紙へ返還
 - 8 国道清掃活動に国交省東北地方整備局より感謝状受賞
 - 23. 3 東日本大震災 大地震・大津波発生、唐丹地区の被害甚大
 - 地震により校舎各所破損、校舎使用不可
 - 4 体育館仮教室で授業開始
 - 10 唐丹小中仮設校舎工事開始 12 月末完成
 - 24. 1 仮設校舎入居
 - 4 給食新規開始（唐丹地区学校給食調理場）
 - 25. 11 授業実践交流会（H24, 25 市教委指定）
 - 旧唐丹中学校校舎解体工事（～3 月）
 - 26. 8 郷土芸能大石虎舞伝承活動開始
 - 27. 4 新校舎建設起工式（大石虎舞披露）
 - 29. 2 新校舎・体育館完成 引っ越し
 - 4 新校舎完成記念式典
 - 30. 2 新校舎建設工事完了 引き渡し
 - 8 釜石鶴住居復興スタジアムオープニングイベント参加
 - 9 学校公開研究会（市教委指定 道徳）
 - 12 「かまいしの第九」全校合唱を披露
- 令和 1. 8 国道清掃活動『国土交通大臣表彰』
 - 9 RWC（ラグビーワールドカップ）釜石全校で観戦
 - 10 台風 19 号により体育館被災のため臨時休校
 - 12 唐丹希望基金により『希望のピアノ』寄贈
- 2. 3 新型コロナウイルス感染症予防対策のため臨時休校
 - 11 ユネスコ活動奨励賞受賞（長年の国道清掃・美化活動）
 - 3. 12 MBS 放送「サントリー 1 万人の第九」に出演
 - 法務省及び全国人権擁護委員連合会より感謝状授受
 - 4. 11 釜石市交通安全対策協議会より表彰状授受

令和5年度 釜石市立唐丹中学校 学校経営の全体構想

唐丹中学校五つの誓い

- 「口」は人を励ます言葉や
感謝の言葉を言うために使おう
- 「耳」は人の言葉を最後まで
聞いてあげるために使おう
- 「目」は人のよいところを
見るために使おう
- 「手足」は人を助けるために使おう
- 「心」は人の痛みが
わかるために使おう

学校教育目標
「誠実」「健康」「努力」

〈くめざす学校像〉
生徒も教師も力を十分に発揮できる学校
・信頼の絆で結ばれ明るく爽やかな学校
・体力の向上に努め活気に満ちた学校
・自分のがんばることが明確で支え合う学校

〈くめざす生徒像〉
明るく活力のある生徒
・礼儀を大切にする生徒 (徳)
・体を鍛える生徒 (体)
・目標をもちやりぬく生徒 (知)

〈くめざす教師像〉
安心・希望・目標を与える教師
・優しさや厳しさのある教師
・寄り添い共に汗を流す教師
・自ら学び生徒の力を伸ばす教師

一人一人が輝く 魅力あふれる唐丹中学校

学校経営方針

- 「創意」「協働」による活力ある学校経営
- 1 学校・家庭・地域が一体となった学校づくり
 - 2 郷土を愛し、復興・発展を支える人材の育成
 - 3 児・小・中の連携を深め、地域全体で行う教育環境の整備

学校経営の重点

- 1 夢に向かってやり抜く力を育てる (いきる)
 - (1) 確かな学力を保障するための授業づくり
 - (2) よりよく生きるための道徳教育の充実
 - (3) 組織的で計画的な心のサポートの充実
 - (4) 温かさや厳しさの調和のとれた生徒指導
 - (5) SDGsの視点を生かした教育の推進
 - (6) 健康の保持・増進及び体力・運動能力の向上
- 2 地域とのつながりを深める (かかわる)
 - (1) 学校行事や生徒会活動などを通じた地域に貢献する活動の推進
 - (2) 震災を語り継ぐ活動の取組
 - (3) 郷土芸能(大石虎舞)の伝承活動
 - (4) 体験活動の充実(地域の産業、福祉体験)
- 3 生き抜くための技能を向上させる (そなえる)
 - (1) 非常時の安全体制の整備と危機管理
 - (2) 危機回避と生き抜くための技能、防災意識の高揚

令和5年度の重点目標

- 1 「主体的に学びに向かう生徒」の育成
 - (1) 「教える」から「学ぶ」への授業改善
 - (2) 一人一人を大切に学習指導と学習支援
 - (3) 「いわての授業づくり3つの視点」を全教科で毎時間
 - (4) 諸調査等の結果をふまえた学力向上の手だて
 - (5) 令和6年度学校公開に向けた研究体制づくり
 - (6) 情報リテラシーとモラルを兼ね備えた情報教育
- 2 「夢や目標に向かって努力し続ける生徒」の育成
 - (1) 自己肯定感、自己有用感を育む学級・学年経営
 - (2) SDGsの理解と実践力の育成
 - (3) 体験活動やボランティア活動の充実
- 3 「郷土を愛し復興や発展の担い手となる生徒」の育成
 - (1) いのちの教育を核とした防災教育の充実
 - (2) 地域の産業や人材を活用した生き方教育
 - (3) 郷土への誇りと郷土愛を育む大石虎舞伝承活動
 - (4) 災害等非常時への備えと日常からの意識づくり
- 4 小・中連携の強化と地域とともにある学校づくり
 - (1) 小・中連携の強化(情報共有・PTA・諸行事)
 - (2) 感染症対策を講じた諸行事開催の工夫
 - (3) 学校運営協議会を核とした地域との絆づくり

〈生徒一人一人が輝くために育成したい資質・能力〉

自己統制力 主体的・積極的に取り組む力 より高みを目指してチャレンジする力 コミュニケーション能力と協調性

〈生徒の特長やさらに伸ばしたいところ〉

- ・素直でまじめな生徒が多く規範意識が高い
- ・学年や男女を問わず誰とでも一緒に活動できる
- ・与えられた仕事は責任をもってやり遂げようとする
- ・集団に寄与し協力しようとする意識が高い

〈今後磨きをかけたいところや課題と思われること〉

- ・行動が受け身的で積極性に欠けるところがある
- ・幼少時代からの固定化した人間関係で生活している
- ・自分で考え行動することが苦手(自信が持てない)
- ・競争心が薄く貪欲さに欠けるところがある

教職員

職名	氏名	学年	校務分掌	教科	部活動
校長	八木 稔和				
副校長	志田 清隆		総務	数学	
教諭	阿部 徹	1学年主任	教務主任	理科	卓球
教諭	小松 萌	1学年担任	道徳・特活 中文連	数学 家庭	羽球
教諭	菅原 朝子	2学年主任・担任	生徒指導主事 中体連 生徒会(後)	保体	羽球
講師	兼澤 孝幸	2学年副担任	情報教育 部活動	社会	野球
教諭	瀧本 康紀	3学年主任	進路指導主事 復興教育	国語 技術	野球
教諭	柏舘 直子	3学年担任	研究主任 生徒会(前)	英語	卓球
養護助教諭	小野 智南	3学年所属	保健指導 教育相談		
主任主査	明内 祐貴	※小学校兼務	事務全般		
非常勤講師	三宅 亮子		教科指導	美術	
非常勤講師	臼澤 直子		教科指導	音楽	
用務員	三浦 勝		管理営繕		
ｽｰﾊﾟｰﾈｰｼﾞ	後藤 沙苗		教育相談		
A L T	飛内・サムエル		英語指導		
養護教諭	亘理 美沙紀	※育児休業			

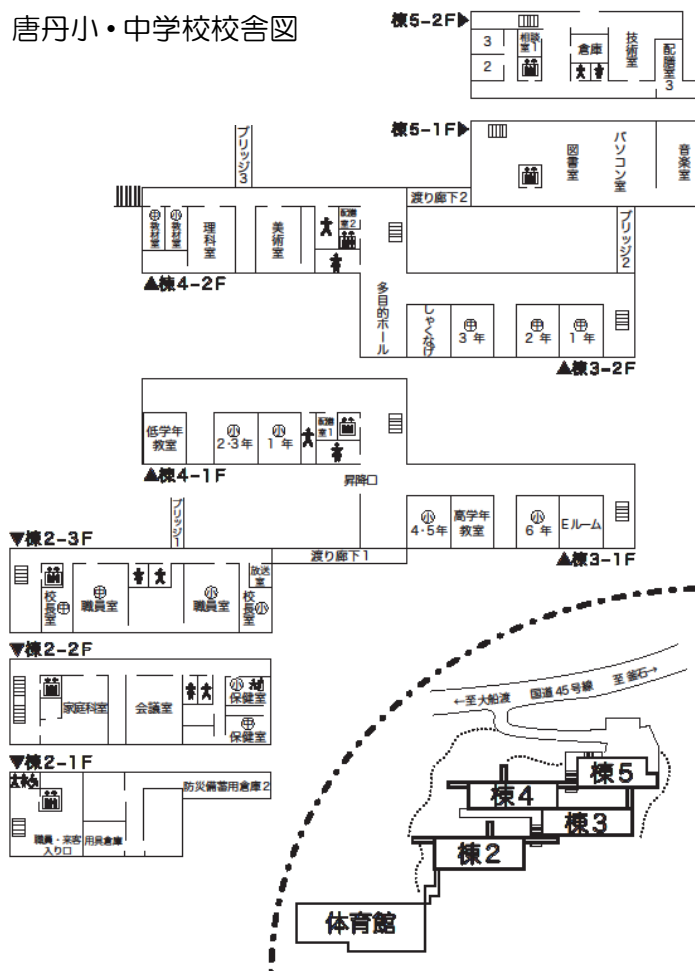
日課表

生徒登校	8:15
職員朝会	8:15～8:25
読書	8:15～8:25
短学活	8:25～8:35
1校時	8:40～9:30
2校時	9:40～10:30
3校時	10:40～11:30
4校時	11:40～12:30
給食	12:30～12:55
休憩	12:55～13:25
清掃	13:25～13:40
5校時	13:45～14:35
(短学活)	(14:40～14:55)
6校時	14:45～15:35
短学活	15:40～15:55
部活動	15:55
生徒下校	16:45

生徒数・学級数

学年	1年	2年	3年	計	
学級数	1	1	1	3	
在籍数	男	5	6	0	11
	女	2	5	4	11
	計	7	11	4	22

唐丹小・中学校校舎図



主な年間行事

4月 始業式 入学式 PTA総会 避難訓練	10月 小中合同文化祭 県新人戦
5月 小中合同運動会 国道清掃	11月 連合音楽会 避難訓練 期末テスト 県新人戦
6月 地区中総体 期末テスト	12月 期末面談 終業式
7月 県中総体 期末面談 終業式 地区駅伝	1月 始業式 実力テスト 三励会 新入生体験入学
8月 始業式 実力テスト	2月 期末テスト
9月 地区新人戦 中間テスト 宿泊研修	3月 公立高校入試 修了式 卒業式

小・中PTA役員

会長	留畑 丈治(小)	顧問	柏崎 裕之(小校長)
副会長	久保 正光(小)		八木 稔和(中校長)
	母親委員	香川果代子(中)	志田 清隆(中副校長)
	柏 直樹(中)	事務局	佐藤 伸子(小副校長)

学校医

内科	平野 春人	歯科	鈴木 勝
眼科	堀 美知子	薬剤師	石田 昌玄
耳鼻科	堀 晃		